

仁川大学校主催 ‘2017 韓国文化体験’ 募集要項

【研修の概要】

1. 本研修は、韓国の仁川大学校が日本の協定大学を対象として実施する、夏期休暇期間恒例の「韓国文化体験プログラム」であり、今年度、学生交換協定に基づき本学に対して4名分の参加費免除枠が与えられたものである。

参考

i 学生交換協定に基づく交換留学の特色

学生交換協定に基づく交換留学制度（以下「交換型派遣留学制度」という。）とは、派遣先大学と学生交換協定を締結し、それに基づいて互いに学生を派遣し合う留学制度である。交換留学協定の基礎には相互の礼譲（comity）の精神が流れており、協定に基づいて受け入れる学生を自校の学生と同等に扱う相互主義・平等主義が採られている。派遣留学生在が派遣先で正課の授業を履修でき、しかも授業料負担を免れるのは、このような理由による。

ii 学生交換協定に基づく交換留学の位置づけ

上記のような特色を備える交換型派遣留学制度であるから、この制度により派遣される学生は、協定大学が本学に寄せる信頼にたえるものとして、本学が自信を持って送り出せる学生でなくてはならない。それゆえ交換型派遣留学制度は、本学のいくつかある留学制度の中で最も名誉ある位置にある。

2. 自己負担となる費用は、①往復渡航費、②8月27日（日）と8月31日（木）の2日間の食費や交通費などの、個人的に消費する経費である。（注：詳細は、後述の【参加費用】の項を参照のこと）
3. プログラム全体の予定参加人数は、約35名。
4. 主な活動内容は、①韓国語授業（4時間×5回、計20時間（レベルは初級から中級程度のもので、現地到着後のテストによりクラス分けが行われる）、②文化・歴史見学（約30時間）、③仁川大学校在學生との交流会、である。
5. その他：仁川大学校の在學生5から10名が、バディとして全日程で同行する。（予定）

【研修期間】平成 29 年 8 月 21 日（月）～9 月 2 日（土）

【研修スケジュール】（予定：一部変更が生じる可能性あり）

日付	8 月 2 1 日 （月）	8 月 2 2 日 （火）	8 月 2 3 日 （水）	8 月 2 4 日 （木）	8 月 2 5 日 （金）	8 月 2 6 日 （土）	8 月 2 7 日 （日）
主な行事	入国	韓国語授業	韓国語授業	韓国語授業	文化体験Ⅰ （水源華城） （韓国民族村）	ソウル 歴史・文化 見学 （国立博物館） （南山タワー） （景福宮） （仁寺洞など）	自由時間
	オリエンテーション	仁川 歴史見学 （市立博物館） （上陸作戦記念館）	ソウル 文化見学 （ミョンドン）	仁川 歴史見学 （中華街）			
	キャンパス ツアー						
	歓迎晚餐						
日付	8 月 2 8 日 （月）	8 月 2 9 日 （火）	8 月 3 0 日 （水）	8 月 3 1 日 （木）	9 月 1 日 （金）	9 月 2 日 （土）	9 月 3 日 （日）
主な行事	韓国語授業	韓国語授業	エバーランド	自由時間	修了式	出国	
	文化体験Ⅱ （映画観覧）	文化体験Ⅲ （料理作り）	歓送晚餐				

【宿泊施設】校内または校外の寄宿舍（2 人部屋、宿泊費の徴収なし）

【参加費用】

1. 日本 ⇄ 仁川国際空港間の往復渡航費（航空券の購入は参加者が自ら行う）
2. 海外安全危機管理サービス（OSSMA）個人会費 3,240 円（1 ヶ月）
3. 自宅出発日から帰宅日までの全期間をカバーする海外旅行保険（治療・救済者費用 1 億円以上のプラン）にかかる費用：参考 7,700 円（OSSMA セット型留学保険 B タイプ）
4. 8 月 27 日（日）と 8 月 31 日（木）の 2 日間の食費や交通費などの、個人的に消費する経費は自己負担となる。

応募にかかる手続き

【応募資格】

1. 本学学部又は大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。
2. 次年度通期に渡り本学に在籍予定であること。
3. 日本国籍を有すること。

【募集期間】 ※エントリーメール・応募書類受付

1月20日（金）～ 2月9日（木）正午まで

【応募書類提出先及び受付時間】

国際課（南大沢キャンパス）／オフィスアワー：月～金 9:00 - 17:45（12:30 - 13:30 を除く）

※日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することもできる。

【応募書類】

1. 参加申込書【様式 1】：写真（4x3cm）添付（裏面に氏名を記入のこと）
2. 志望理由書【様式 2】：志望動機を述べること。（800～1000 字以内）
3. 同意書【様式 3】
4. 受験票【様式 4】
5. 成績通知書：在学生（学部・大学院）は、所属する課程（学部・博士前期・博士後期）の平成 28 年度前期までの全ての成績を含むこと。「CAMPUS SQUARE for WEB」の「成績通知書照会」を確認し、印刷の上、提出すること。
6. パスポート（コピー）※パスポート未取得またはパスポートの残存期間が不足する場合は、派遣決定次第、各自でパスポートを申請または更新の上、コピーを提出すること。
7. 学生証（コピー）
8. 健康診断証明書（本学医務室発行のもの（無料）。発行は申請受付の翌日以降になるため、余裕をもって申請すること。）
9. エントリーメール

※ 以下の情報を、1月20日（金）以降、かつ応募書類提出前に PC メールアドレス から送信すること。

※ 本研修にかかる連絡は、エントリーされた首都大学東京（XXX-XXX@ed.tmu.ac.jp）アドレス、または PC メールアドレス に送ります。

送信先：<shortdoc@jmj.tmu.ac.jp>

メール件名：協定校短期研修応募及び漢字氏名（例：協定校短期研修、首都太郎）

メール本文：①学修番号 ②所属 ③学年 ④ローマ字氏名（名前、苗字の順でパスポートと同じ綴り）

⑤漢字氏名 ⑥首都大学東京（XXX-XXX@ed.tmu.ac.jp）アドレス、または各自の PC メールアドレス ⑦携帯電話番号 ⑧携帯メールアドレス

（例：①15123456 ②都市教養学部人文・社会 ③1 年 ④TARO SHUTO ⑤首都太郎

⑥shuto-taro@ed.tmu.ac.jp ⑦080-1234-5678 ⑧shutotaro@ezweb.co.jp

【応募書類作成及び提出にかかる注意】

1. 全ての提出書類は手書きの上、黒色のボールペン又は耐水性ペンで記入すること。
2. 全ての提出書類は、各自コピー1部を控えとして保管すること。

【受験番号の通知】

南大沢キャンパス国際課窓口にて応募書類を提出した学生には受験票【様式 4】に受験番号を記載します。
日野・荒川キャンパス学務課教務係窓口にて応募書類を提出した学生には、2 月 10 日（金）午後 5 時までに、
電子メール（エントリーメールの送信元の PC メールアドレス宛）にて受験番号を通知します。期限までに受験番号通知が届かない場合は、< shortdoc@jmj.tmu.ac.jp > に問い合わせること。

【派遣学生の決定】

応募者数が各研修の募集定員を超えた場合は、抽選によって派遣学生を決定する。

【派遣学生発表】

2 月 17 日（金）正午

国際センター・国際課ホームページへの掲載（新着情報のご案内 < <http://www.ic.tmu.ac.jp/index.html> > ）及び国際課前（南大沢キャンパス国際交流会館 1 階）にて掲示により発表する。

【帰国後に提出する書類】

アンケート、体験レポート、および仁川大学校より授与された修了証（コピー）

【経済支援金】

支給しない

【応募に当たっての注意】

1. 応募者は保証人の同意を得、同意書を提出すること。申込時に未成年の場合保証人は保護者としてすること。
2. 派遣学生に決定した後は、理由の如何にかかわらず派遣を辞退することはできない。
3. 研修先が所在する国の治安・状況によっては、大学が研修の中止、または研修中であっても途中帰国を決定する場合がある。これらの事態等が生じる事を理解し、万一の際は大学の決定および指示に従うこと。
4. 派遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、自宅出発日から帰宅日までの全期間をカバーする、本学の指定する補償内容（治療・救済者費用 1 億円以上のプラン）の海外旅行保険、および日本エマージェンシーアシスタンス（株）の運営する海外安全危機管理サービス（OSSMA： Overseas Students Safety Management Assistance）に加入すること。また、渡航前に上記の海外旅行保険の保険証券（コピー）を提出すること。
5. 渡航前に、外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」に登録を行うこと。
6. 派遣学生は、全てのオリエンテーション等への出席と、指定された全ての書類を提出すること。
7. 応募者多数の場合、以下に該当しない学生が抽選に於いて優先される。
 - 過去に本学が実施した海外短期研修（春期・夏期）の参加者および交換留学派遣生

【問合せ先】

国際課（南大沢キャンパス） 担当： 矢口

Email: shortdoc@jmj.tmu.ac.jp

月 ～ 金 9:00-17:45 （12:30-13:30 を除く）

(4cm×3cm)

※日野・荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口で提出することもできる。

[illegible]

仁川大学校主催'2017韓国文化体験'志望理由書【様式2】

学修番号 _____ 氏名（自署） _____

1/2

(800 字～1000 字以内)

[illegible]

※横書き原稿用紙の書き方に則って、ボールペン又は耐水性ペンを使用し手書きすること。

仁川大学校主催'2017韓国文化体験'志望理由書【様式2】

学修番号 _____ 氏名（自署） _____

2/2

[illegible]

※横書き原稿用紙の書き方に則って、ボールペン又は耐水性ペンを使用し手書きすること。

同 意 書

首都大学東京 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で、仁川大学校主催'2017 韓国文化体験'に応募いたします。

同意年月日 平成 年 月 日

学修番号 学生署名

保証人は、本同意書に同意し、学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 (学生との関係：)

<事項 A：参加申込書提出時に承諾が必要な事項>

1. 参加申込者本人ならびに保証人の両者が、共に募集要項を熟読し理解した上で参加申込を行うこと。
2. 派遣学生の決定は、本学が定める方法により、本学が決定すること。
3. 派遣学生に決定後は、理由の如何にかかわらず辞退できないこと。
4. 本研修に係る費用について十分に理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で参加申込を行うこと。
5. 自宅出発日から帰宅日までの全期間をカバーする本学の指定する補償内容（治療・救済費用 1 億円以上のプラン）の海外旅行保険、および日本エマージェンシーアシスタンス(株)運営する「留学生危機管理サービス（OSSMA）」に加入すること。また、渡航前に上記の海外旅行保険の保険証券（コピー）を国際課まで提出すること。
6. 渡航前に、外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」に登録を行うこと。
7. 研修運営・広報・危機管理等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学に提供し、報告書、報告会およびホームページ等において自身の体験を伝える等の協力すること。
8. 研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で、本学が研修先、宿泊先、運送機関、在外公館、旅行保険会社、危機管理支援サービス会社等へ、個人情報を提供すること。

<事項 B：派遣決定後から派遣までに特に留意すべきこと>

1. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従うこと。
2. 本研修の派遣にあたり出席が義務付けられたオリエンテーションの全てに出席すること。なお、オリエンテーションで説明される研修参加に必要な諸手続きについては、自らの責任において行うこと（研修先に提出する各種書類の作成、パスポートの取得、等）。

<事項 C：渡航後に受ける拘束・従わねばならないルール>

1. 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修に精力的に取り組むこと。
2. 研修中は、滞在国の法令、研修先大学の規則及び本学の諸規則を遵守するとともに、研修先の教員や事務担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意すること。
3. 研修先が所在する国の治安・状況によっては、本学が研修の中止又は帰国を決定することがあるので、これらの事態が生じることを理解し、万一の際は本学の指示に従うこと。
4. 研修中は、研修先の大学が指定する宿泊施設に滞在し、了承無しに個人行動は行わないこと。
5. 研修中は、いかなる場合も車両（自転車を除く）の運転は行わないこと。
6. 研修終了後は速やかに帰国し、直ちにアンケート、体験レポート、および仁川大学校より授与された修了証（コピー）を国際課まで提出すること。

【様式 4】

上下両方の表の太枠内を、ボールペン又は耐水性ペンを使用して記載し提出すること。

仁川大学校主催'2017韓国文化体験'派遣候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部		学科・系		コース				
	研究科		専攻・学域		年次				
	学 修 番 号							氏 名	
【注意】 この受験票は、派遣候補者選考の結果が発表されるまで大切に保管すること。									



国際課控

仁川大学校主催'2017韓国文化体験'派遣候補者選考受験票									
受験番号 (国際課記入欄)	学部		学科・系		コース				
	研究科		専攻・学域		年次				
	学 修 番 号							氏 名	